



2024年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月1日

上場会社名 日本ファイルコン株式会社 上場取引所 東
コード番号 5942 URL <https://www.filcon.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)名倉 宏之
問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理・経営企画管掌 (氏名)齋藤 芳治 (TEL)042-377-5711
兼経営企画室長

四半期報告書提出予定日 2024年7月5日 配当支払開始予定日 2024年8月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第2四半期の連結業績(2023年12月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第2四半期	14,097	5.3	346	7.6	534	△2.3	545	△46.0
2023年11月期第2四半期	13,389	8.2	321	△16.4	547	△23.8	1,010	31.6

(注) 包括利益 2024年11月期第2四半期 385百万円 (△20.5%) 2023年11月期第2四半期 485百万円 (△55.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年11月期第2四半期	円 銭 27.71	円 銭 —
2023年11月期第2四半期	49.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年11月期第2四半期	百万円 42,704	百万円 22,963	% 52.7
2023年11月期	42,823	23,156	53.1

(参考) 自己資本 2024年11月期第2四半期 22,523百万円 2023年11月期 22,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年11月期	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 —	円 銭 19.00	円 銭 27.00
2024年11月期	—	13.00			
2024年11月期(予想)			—	14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年12月1日~2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△1.7	600	△5.0	850	△16.6	450	△64.6	22.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年11月期2Q	22,167,211株	2023年11月期	22,167,211株
2024年11月期2Q	2,546,695株	2023年11月期	2,207,031株
2024年11月期2Q	19,673,579株	2023年11月期2Q	20,561,281株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式(2024年11月期第2四半期359,300株、2023年11月期454,700株)を含めております。また、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価の上昇が続いておりますが、個人消費や設備投資は徐々に持ち直し始めている状況となっております。海外経済は金融引締め等を背景として景気が下振れしており、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は14,097百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益は346百万円（前年同期比7.6%増）となりました。経常利益は持分法による投資利益の減少等により534百万円（前年同期比2.3%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を計上したものの、前年同期も投資有価証券売却益や退職給付信託返還益を計上していた影響により545百万円（前年同期比46.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①産業用機能フィルター・コンベア事業

産業用機能フィルター・コンベア事業は以下の事業で構成されます。

製紙製品分野	紙を抄くために使われる網(ワイヤー)の製造・販売
その他産業用フィルター・コンベア分野	「ふるい分け」・「ろ過」・「搬送」用の工業用金網の製造・販売

製紙製品分野では、国内の紙の需要は伸び悩み、海外においても特に欧州での景気後退による需要減少の状況は継続しております。このような状況下ではありますが、円安の影響もあり売上高は国内海外ともに前年同期と比べ増加いたしました。

その他産業用フィルター・コンベア分野では、食品業界向けコンベアベルトが増加したことにより売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は9,814百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は629百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

②電子部材・フォトマスク事業

電子部材・フォトマスク事業は以下の事業で構成されます。

エッチング加工製品分野	金属材料・複合フィルム材料をエッチング加工した製品の製造・販売
フォトマスク製品分野	半導体・ディスプレイ・プリント基板・MEMSなどを製造するときに使用されるツールで、パターンニングの原版となるフォトマスクの製造・販売

電子部品業界は、完成品（携帯電話・PC・タブレットなど）の在庫調整が一服し、徐々に電子部品の市場環境も回復しつつあります。

そのような状況下、当社グループでは通信デバイス業界や自動車業界の得意先の試作品・開発品の需要をとらえることができおり、エッチング加工製品分野の売上高は前年同期並み、フォトマスク製品分野の売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は2,107百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は250百万円（前年同期比173.8%増）となりました。

③環境・水処理関連事業

環境・水処理関連事業は、プール並びにろ過装置の設計・販売、天然ガスパイプラインの腐食・ガス漏れを防ぐ絶縁継手の販売などを行っております。

当第2四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客への売上高は1,658百万円（前年同期比10.6%減）となりました。また、前期より継続していた複数の大型案件はほぼ工事が完成しておりますが、資材や工事費高騰の影響を非常に大きく受け、営業損失は210百万円（前年同期営業利益22百万円）となりました。

④不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、当社が保有する不動産を店舗、マンション、駐車場等として賃貸しております。

既存の賃貸物件が順調に稼働した結果、当セグメントの外部顧客への売上高は517百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は397百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

（注）各セグメントの営業利益の合計額と連結業績における営業利益との差異721百万円（前年同期比4.4%増）は、主として各セグメントに配分していない全社費用であります。

（2）財政状態に関する説明

①財政状態の分析

流動資産は、前連結会計年度末に比べ195百万円増加し、21,357百万円となりました。これは主として、受取手形、売掛金及び契約資産が543百万円減少した一方で、現金及び預金が827百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ314百万円減少し、21,347百万円となりました。これは主として、有形固定資産その他に含まれる建設仮勘定が535百万円増加した一方で、投資有価証券が688百万円、建物及び構築物が156百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ118百万円減少し、42,704百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ243百万円減少し、13,442百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が932百万円増加した一方で、短期借入金が786百万円、支払手形及び買掛金が249百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ317百万円増加し、6,298百万円となりました。これは主として、固定負債その他が80百万円減少した一方で、長期借入金が403百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ74百万円増加し、19,741百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ192百万円減少し、22,963百万円となりました。これは主として、利益剰余金が157百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が309百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ827百万円増加し、5,202百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益942百万円、減価償却費749百万円などにより、1,238百万円の収入（前第2四半期連結累計期間に比べ43百万円の収入減）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入680百万円などがありましたが、有形固定資産の取得による支出968百万円などにより、343百万円の支出（前第2四半期連結累計期間に比べ146百万円の支出増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入1,700百万円などがありましたが、短期借入金の純減額792百万円、長期借入金の返済による支出372百万円、配当金の支払額387百万円などにより、104百万円の支出（前第2四半期連結累計期間に比べ901百万円の支出減）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の連結業績予想につきましては、2024年1月12日公表の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,447,461	5,274,703
受取手形、売掛金及び契約資産	8,593,519	8,049,828
商品及び製品	4,073,999	4,004,665
仕掛品	1,408,191	1,482,982
原材料及び貯蔵品	1,990,165	1,962,097
その他	724,615	659,935
貸倒引当金	△76,431	△77,083
流動資産合計	21,161,521	21,357,130
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,869,983	5,713,772
機械装置及び運搬具（純額）	2,928,473	2,918,364
土地	4,308,983	4,319,227
その他（純額）	1,204,803	1,727,407
有形固定資産合計	14,312,243	14,678,771
無形固定資産		
のれん	298,182	233,509
その他	287,872	289,395
無形固定資産合計	586,054	522,904
投資その他の資産		
投資有価証券	3,561,532	2,873,140
リース投資資産	381,517	371,194
その他	2,824,930	2,904,741
貸倒引当金	△4,551	△3,034
投資その他の資産合計	6,763,429	6,146,042
固定資産合計	21,661,727	21,347,718
資産合計	42,823,249	42,704,848

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,024,419	3,774,877
短期借入金	5,186,946	4,400,176
1年内返済予定の長期借入金	1,768,004	2,700,413
未払法人税等	373,146	297,834
賞与引当金	48,365	54,347
環境対策引当金	11,960	7,260
工事損失引当金	17,798	3,521
その他	2,255,348	2,204,068
流動負債合計	13,685,988	13,442,500
固定負債		
長期借入金	3,563,159	3,966,364
退職給付に係る負債	211,366	217,997
長期預り敷金保証金	994,389	981,889
資産除去債務	88,269	89,283
その他	1,123,991	1,043,334
固定負債合計	5,981,176	6,298,869
負債合計	19,667,164	19,741,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,685,582	2,685,582
資本剰余金	1,912,324	1,914,729
利益剰余金	16,475,649	16,632,844
自己株式	△1,090,892	△1,276,217
株主資本合計	19,982,662	19,956,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	693,674	383,774
為替換算調整勘定	1,791,648	1,925,771
退職給付に係る調整累計額	291,876	257,315
その他の包括利益累計額合計	2,777,198	2,566,860
非支配株主持分	396,223	439,679
純資産合計	23,156,084	22,963,478
負債純資産合計	42,823,249	42,704,848

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
売上高	13,389,538	14,097,781
売上原価	8,926,715	9,395,059
売上総利益	4,462,822	4,702,721
販売費及び一般管理費	4,141,328	4,356,681
営業利益	321,493	346,040
営業外収益		
受取利息	3,275	11,271
受取配当金	16,748	13,115
為替差益	53,126	80,677
持分法による投資利益	115,245	88,425
その他	129,543	96,206
営業外収益合計	317,938	289,695
営業外費用		
支払利息	47,624	51,220
その他	44,383	49,595
営業外費用合計	92,007	100,816
経常利益	547,425	534,919
特別利益		
投資有価証券売却益	729,428	515,194
退職給付信託返還益	273,988	—
特別利益合計	1,003,416	515,194
特別損失		
減損損失	93,365	107,417
特別損失合計	93,365	107,417
税金等調整前四半期純利益	1,457,475	942,697
法人税等	407,605	353,595
四半期純利益	1,049,869	589,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	39,625	44,024
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,010,244	545,077

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	1,049,869	589,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△275,907	△309,900
為替換算調整勘定	22,325	111,887
退職給付に係る調整額	△253,772	△34,560
持分法適用会社に対する持分相当額	△56,978	29,233
その他の包括利益合計	△564,332	△203,339
四半期包括利益	485,536	385,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	461,352	334,739
非支配株主に係る四半期包括利益	24,183	51,023

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,457,475	942,697
減価償却費	703,781	749,598
のれん償却額	33,080	34,038
減損損失	93,365	107,417
株式報酬費用	14,353	16,202
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,512	△703
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,182	△2,871
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△74,700	△4,700
受取利息及び受取配当金	△20,023	△24,386
支払利息	47,624	51,220
投資有価証券売却損益 (△は益)	△729,428	△515,194
持分法による投資損益 (△は益)	△115,245	△88,425
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	127,807	577,372
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△116,085	76,341
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	1,140,210	△91,137
仕入債務の増減額 (△は減少)	△161,302	△274,946
未払消費税等の増減額 (△は減少)	76,021	38,794
その他	△931,593	23,813
小計	1,562,036	1,615,132
利息及び配当金の受取額	19,989	24,562
利息の支払額	△39,783	△45,366
法人税等の支払額	△289,091	△357,038
法人税等の還付額	29,045	1,512
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,282,196	1,238,801
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,233,127	△968,655
無形固定資産の取得による支出	△59,545	△38,680
投資有価証券の売却による収入	975,906	680,067
長期預り敷金保証金の返還による支出	△12,859	△12,799
その他	132,804	△3,170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,821	△343,238
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,681,557	△792,263
長期借入れによる収入	1,500,000	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△297,701	△372,866
自己株式の取得による支出	△309,455	△262,912
自己株式の売却による収入	19,869	52,510
配当金の支払額	△210,501	△387,882
その他	△26,536	△41,230
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,005,883	△104,645
現金及び現金同等物に係る換算差額	40,276	36,394
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	119,767	827,311
現金及び現金同等物の期首残高	4,664,133	4,375,475
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,783,900	5,202,786

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォトマスク 事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	9,053,887	1,963,061	657,281	—	11,674,229	—	11,674,229
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	1,198,228	—	1,198,228	—	1,198,228
顧客との契約から生じ る収益	9,053,887	1,963,061	1,855,509	—	12,872,458	—	12,872,458
その他の収益(注3)	—	—	—	517,080	517,080	—	517,080
外部顧客への売上高	9,053,887	1,963,061	1,855,509	517,080	13,389,538	—	13,389,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	254	1,640	83	6,000	7,977	△7,977	—
計	9,054,141	1,964,701	1,855,592	523,080	13,397,515	△7,977	13,389,538
セグメント利益	501,690	91,540	22,442	396,731	1,012,405	△690,911	321,493

(注) 1 セグメント利益の調整額△690,911千円は、内部取引にかかわる調整額△6,500千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△684,411千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては93,365千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォトマスク 事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
一時点で移転される財 一定の期間にわたり移 転される財	9,814,134	2,107,405	729,514	—	12,651,054	—	12,651,054
	—	—	929,176	—	929,176	—	929,176
顧客との契約から生じ る収益	9,814,134	2,107,405	1,658,690	—	13,580,230	—	13,580,230
その他の収益(注3)	—	—	—	517,550	517,550	—	517,550
外部顧客への売上高	9,814,134	2,107,405	1,658,690	517,550	14,097,781	—	14,097,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,434	761	6,000	8,195	△8,195	—
計	9,814,134	2,108,839	1,659,451	523,550	14,105,976	△8,195	14,097,781
セグメント利益又は 損失(△)	629,394	250,680	△210,158	397,323	1,067,240	△721,199	346,040

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△721,199千円は、内部取引にかかわる調整額△6,260千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△714,939千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメント及び各報告セグメントに配分していない全社資産セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにて107,305千円、各報告セグメントに配分していない全社資産にて111千円であります。